

# 令和5年度全国学力・学習状況調査 高浜市の結果について

令和5年度全国学力・学習状況調査における本市の結果の概要についてお知らせします。令和5年度調査も、昨年度に引き続き悉皆による本体調査です。なお、今回の結果は、学力及び学校の教育活動の一側面であり、全ての学力や生活の様子を表しているわけではありません。

## 1 調査の実施状況について

調査実施日	令和5年4月18日（火）
調査内容	教科に関する調査 国語、算数・数学、英語（中学校）
	質問紙調査 調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査
調査対象	小学校6年、中学校3年の全児童生徒
調査状況	小学校6年：494人 中学校3年：474人

## 2 教科に関する調査の結果

小・中学校の各教科の学習領域で、「よくできていた領域」と「課題がある領域」を挙げ、その領域での出題の趣旨を示します。また、問題形式を次のように示します。 選択＝選択式 短＝短答式 記述＝記述式

小学6年生の状況 国語 ○：よくできていた領域 ☆：課題のある領域

状況	学習指導要領の内容	問題形式	出題の趣旨
○	読むこと	選択	目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約することができる
	情報の扱い方に関する事項	選択	情報と情報との関係づけの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる
☆	話すこと・聞くこと	選択	必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉えることができる
	言葉の特徴や使い方に関する事項	選択	文章の種類とその特徴について理解している

小学6年生の状況 算数 ○：よくできていた領域 ☆：課題のある領域

状況	学習指導要領の領域	問題形式	出題の趣旨
○	変化と関係	短	伴って変わる二つの数量について、表から変化の特徴を読み取り、表の中の知りたい数を求めることができる
	データの活用	選択	二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができる
☆	数と計算	選択	(2位数)÷(1位数)の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を考慮することができる
	図形	記述	高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できる